

プロフェッショナルサーボテスター取扱説明書

この度は、OPTION No.1 製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。
この取扱説明書は、本製品を安全にご使用頂く為、取り扱いに関する手順、注意事項について説明致します。
本製品の性能を充分発揮させる為に、ご使用になる前に本書をお読みにになり、いつでも読めるよう大切に保管して下さい。

- ・ 動作電源 DC7.4V~12V、 リポ接続用差込口(JST-XH)あり
※動作電源の電圧に限らず、サーボは4.8Vで動作します。
※動作電源の接続は、電極に注意し行なってください。
※サーボの接続には、極性配置にご注意ください。
※テスターの使用によるサーボ破損は、いかなる場合においても保障いたしかねます。
※アナログ・デジタルの選択は絶対に間違えないでください。最悪の場合サーボが破損します。

モード・操作説明

テストモードを解除する場合は「MENU」ボタンを押下してください。

1. LN MODE

ADJUST (ダイヤル) でサーボの動作をテストするモードです。

- ・ NORMAL : 1000 μ s ~ 2000 μ s 範囲で動作
- ・ EXTEND : 500 μ s ~ 2500 μ s 範囲で動作

ADJUST ツマミでサーボを動作させます。

2. ED MODE

任意の動作回数(00001~99999)をセットしてサーボの駆動耐久テストするモードです。

UP ボタンで桁数を選択、DOWN ボタンで数値を変更します。

ENTER ボタンでテストスタートします。

B/S について

スタート後 ADJUST ツマミで自動動作時のサーボ動作範囲を調整します。

左右の自動動作スピードは UP・DOWN で設定。

3. FP MODE

UP/DOWN ボタンでサーボのニュートラルと左右の3点への動作をテストします。

1000 μ s / 1500 μ s / 2000 μ s の3パターンでニュートラル、左右の動作を確認できます。

UP・DOWN で選択で選択します。

4. DB Mode

デッドバンドテストモードは、30us の範囲内でサーボのデッドバンドが表示されます。

操作範囲は 00US-30US

UP・DOWN で数値選択

5. SP MODE

スピードテスト

サーボスピードの測定モードです。(sec/60° の時間を計測)

この際、親電源の電圧に関係なく、4.8V で動作した場合のスピードを表示します。

※サーボメーカーの公表値と完全に一致しない場合があります。

表記されているスピード数値と若干のズレがある場合があります。

6. WP MODE

ワイパーモード。

任意に設定した速度で左右へサーボをスイングするオートモードです。

BOUND は ADJUST ツマミで調整

UP/DOWN で SPEED を調整します

例：BOUND の数値が少ないほど小さな範囲でサーボが左右に動きます

最大の25にするとサーボ稼働範囲全域左右に動きます

この左右に行き来するスピードを SPEED で調整します

7. PW MODE

接続されているサーボのパルス幅を表示します。

送信機の電源を入れ、付属のサーボコネクタを受信機に接続してテスターに接続します

送信機のハンドルを左右に動かすと数値が変動し自動でテスト結果を表記します。

YouTube でも当製品の解説動画(英文)が、ご覧いただけます。

<http://www.youtube.com/watch?v=KIY-8zAgIYA>

保障規定

本製品を使用してのいかなる損害に関しても保障はいたしかねます。

製品の保証は、ご購入後2週間以内の初期不良のみとなります。

いかなる破損の場合でも、商品の適価(送料別途)にて、新品交換いたします。(生産中止の場合は同等品と交換)

OPTION No.1

T E L 073-444-2409

〒641-0036 和歌山市西浜 1660-234